

親子ふれあいルーム

7月24日～8月19日 戸畑区 8コース、八幡東区4コース、若松区 5コース、
小倉南区4コース、門司区4コース

親子ふれあいルームは、3歳未満の子ども達とその保護者が集う施設です。5つの区の親子ふれあいルームで中高生がボランティアとして活動しました。



○ 始めは赤ちゃんに触れ合えることをとてもワクワクしていました。ですが、実際に遊んでみると意外とうまくいかず、コミュニケーションを取ろうとしても泣いてしまい、大変さがよく分かり、親がどんな思いだったか、世の中の小さな子どもを育てている人達への見方が変わりました。たくさん泣かせてしまいましたが、みんなものすごく可愛くて、なんでも口に入れたり、突拍子もない行動をしてしまったり、全ての言動が可愛い赤ちゃん達に目が釘付けでした。「日本の宝」と言われている赤ちゃんが、すくすく育てられるような世の中になって欲しいと思いました。今回のボランティアでとても貴重な経験ができ、たくさん学べることができたので、この経験がいろんなところで活かせるようになりたいです。 【高見中学校1年】

○ 私は普段から母の職場で小さい子のお世話をたくさんしており、将来は保育士になることを目標として頑張っています。そのため小さい子と遊ぶことが好きで、今回のボランティアに応募しました。参加が決定して、今日までとても楽しみにしていました。実際に行って触れ合うと本当に楽しかったです。また、帰り際にお子さんとハイタッチできたことが、何よりもうれしかったです。また、来年も参加できたらいいなと思います。 【上津役中学校2年】

○ 学校外のボランティアに参加するのは初めてで、緊張や不安があったけれど、スタッフの方々が優しく話しかけてくれたり、色々なことを気にかけてくださったりしたので、安心して楽しく過ごすことができました。小さい子は話すことができないので、遊ぶことは簡単なことではなかったけれど、こんなにも表情が豊かなのかと知ることができました。笑顔を見せてくれたときは、すごく嬉しい気持ちになりました。今回のような小さな子ども達と関わるのは小学生の時以来だったので、貴重な体験をすることができ、より将来の夢への思いが深まりました。 【自由ヶ丘高校2年】

○ たくさん子ども達と触れ合えたので良かったです。色々な道具を工夫して遊んでいてすごいなと思いました。初めの頃は、自分からなかなか声をかけに行けなかったけど、おもちゃとかで遊びながら声をかけたら笑顔で対応してくれたので嬉しかったです。最後の方では、たくさん子ども達と色々な遊びができたので楽しくなりました。ふれあいルームに来ていた子どもも親もみんな楽しそうだったので、すごいなと思いました。子ども同士でコミュニケーションもとれていて、いいなと思いました。私が特にすごいなと思ったのは、様々なおもちゃがたくさんあったことです。自分も小さい頃、ふれあいルームにみたいな所に行ったことがあるけれど、ここよりも多くはなかったの、とてもいいなと思いました。おもちゃがいっぱいあると色々な遊びができるし、飽きにくくなっていいなと思います。片付けも工夫していて、ただ直すだけではなく、手先を使って考えながら片付けができるのがあって、すごく考えられているなと感じました。また機会があればやってみたいと思いました。 【第一学院高校2年】

わっしょい百万夏まつり

8月3日、4日 4コース

小倉北区 小倉城周辺

北九州市を代表する夏祭り、ボランティアの皆さんは灼熱の暑さの中、うちわ配りや会場整備の巡回、受付などの運営補助でがんばりました。



○ 私はゴミステーションの管理を行うボランティアに参加しました。活動内容は、ゴミが溜まっていないか、きちんと分別ができているか等を確認し、20分毎に次の担当の場所へ移動するというものでした。参加した時間帯が夕方だったため人は多くはありませんでしたが、短時間で多くのゴミが出ていました。中でも一般ゴミが多く、その量に驚きました。私はボランティア活動を通して学んだことが2つあります。1つは、公共施設や街がいつも綺麗であるのは当たり前ではない。誰かの頑張りがあるからこそ、その清潔さは保たれているということ。もう1つは、みんなが過ごしやすい街づくりをしようという心掛けは、巡り巡って自分のためにもなるということです。この学びと貴重な体験を大切に、今後、様々な場面で活かすことができるようにしたいと思います。 【行橋高校1年】

○ 今回、初めてこのボランティア体験に参加しました。最初は何をすればいいのか分からず、緊張していました。それに、何か失敗してしまうのでは、などの心配もありました。でも本番前の休憩の時間に、一緒にボランティアをしていた同級生や大人の方々が気さくに話しかけてくださったことにより、緊張や心配も徐々に減っていきました。また、私は給水を担当したのですがチームの皆さんにお水を渡すことで、すごく格好いい演舞をしてくれた方々に恩返しできているようで嬉しかったです。今回のボランティアでは、周りの人達の温かさを感じられただけでなく、地域の人達の頑張りも感じられました。このような大きな祭りも色々な人達の支えがあり、つくり上げられているのだと再認識しました。また来年もここで祭りを盛り上げる手伝いをしたいです。 【東筑紫学園高校1年】

○ 私は今回初めてボランティアに参加しましたが、とても楽しく活動できました。特に、司会はとても緊張し難しかったです。しっかりと声を出し、最後までやり遂げることができとても良かったです。また、どのチームの YOSAKOI も迫力があり、すばらしい踊りでした。今までは、私達が演舞を見て屋台を回る、お祭りを楽しむ側でした。しかし、今回の活動でこうして裏で準備したり、運営したり、後片付けをしたりするボランティアやスタッフがいるからこそ、こんなにも楽しく素晴らしいお祭りになるのだと改めて実感しました。今回学んだ事を将来に活かしたいです。 【北筑高校2年】

○ 今回のボランティアに参加したのは、地元のイベントであったし、元々は出演する側の人間だったからです。今まで総踊りの方に出させていたでいて、自分の全力を尽くすことを考えて活動してきました。ですが、今回の活動を通して色々な人に支えてもらいながら、これまでは活動できていたのだということに改めて感じました。それを今回、芸術劇場という室内のステージで感じたということは、外も含めてより多くの人に関わってくださって出来ているものだと思います。これからも、地元のイベントだけでなく、ちょっとしたことでも協力できる人間になっていきたいです。 【小倉西高校2年】